

# 見どころガイド

## 1～5 『文化のみち』施設

名古屋城から、文化のみち二葉館、文化のみち榑木館などを経て、徳川園に至るエリアを「文化のみち」といいます。白壁・主税・榑木地区は大正から昭和初期を中心とした近代的な洋風建築が今も当時の面影を残し、市の町並み保存地区に指定されています。

### 1 名古屋城

19日[土]・20日[日] 無料

尾張名古屋のシンボルです。往事の姿を蘇らせた本丸御殿は、約10年に及ぶ復元工事を終え、平成30年6月8日より完成公開しています。

※開催中のイベントはP21・29に記載

- アクセス/ 地下鉄名城線「名古屋城」駅7番出口徒歩約5分
- ☎231-1700 (駐車場は有料)
- 9:00～16:30

(本丸御殿、西の丸御蔵城宝館への入場は16:00まで)

※天守閣は現在閉館しています。



### 2 市政資料館

大正11年(1922年)に名古屋控訴院・地方裁判所・区裁判所として建築され、現在は、現存する日本最古の控訴院建築として国の重要文化財に指定されています。

【名古屋まつり振り返り展 in 市政資料館～旧裁判所地から～】  
10月8日(火)～20日(日)

※詳しくはP30に記載

- アクセス/ 地下鉄名城線「名古屋城」駅2番出口徒歩8分
- ☎953-0051 ●9:00～17:00



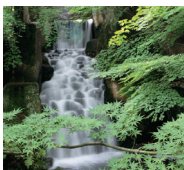
### 3 徳川園

20日[日] 無料

尾張徳川家ゆかりの名園。変化に富んだ景観が楽しめる池泉回遊式庭園です。20日は徳川園ガーデンホールにて「Autumn garden music ～秋のお庭で、ひとときを～」、美術館前広場で「黒門づくり市」を開催します。(徳川美術館、蓬左文庫は有料)

※開催中のイベントはP33に記載

- アクセス/ 市バス「徳川園新出来」徒歩3分
- ☎935-8988 ●9:30～17:30 (入園は17:00まで)



### 4 文化のみち二葉館(旧川上貞奴邸)

20日[日] 無料

大正時代から近年まで現存していた建物を、創建当時の姿に移築復元。川上貞奴関連の資料や当時の調度品、また郷土ゆかりの文学資料なども展示公開。美しいステンドグラスは必見。一部、国の登録有形文化財。

※開催中のイベントはP31に記載

- アクセス/ 地下鉄桜通線「高岳」駅2番出口徒歩10分
- ☎936-3836 ●10:00～17:00



### 5 文化のみち榑木館(旧井元為三郎邸)

20日[日] 無料

井元為三郎が大正末期から昭和初期に建てた邸宅。洋館、和館、茶室が庭を囲み、裏庭に二棟の蔵があります。洋館には、色鮮やかなステンドグラスがあり、喫茶室も併設、市指定有形文化財。

※開催中のイベントはP31に記載

- アクセス/ 地下鉄桜通線「高岳」駅1番出口徒歩10分
- ☎939-2850 ●10:00～17:00



10月20日[日] は、無料開放の施設がいっぱい。

※休館日など詳細については、各施設にお問い合わせください。

## 6 名古屋市美術館

20日[日] 常設展無料

芸術と科学の杜・白川公園内にある美術館。エコール・ド・パリ、メキシコ・ルネサンス、現代の美術、郷土の美術の作品を落ち着いた雰囲気の中で観賞できます。

名古屋市美術館特別展

「民藝 MINGEI-美は暮らしのなかにある」(有料)

10月5日(土)～12月22日(日)

- アクセス/ 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」駅5番出口徒歩8分
- ☎212-0001
- 9:30～17:00、祝日を除く金曜日は20:00 (いずれも入場は閉館の30分前まで)



## 7 愛知県美術館

有料

名古屋市の中心部「栄」に建つ複合文化施設「愛知芸術文化センター」の10階。ピカソやエルンストなどを始めとする20世紀美術を中心に、国内外の優品をコレクションしています。

【相国寺展-金閣・銀閣 鳳凰がみつめた美の歴史】(有料)

※チケットなどの詳細は美術館のウェブサイトをご覧ください。

10月11日(金)～11月27日(水)

- アクセス/ 地下鉄東山線・名城線「栄」駅/ 名鉄瀬戸線「栄町」駅下車、オアシス21連絡通路利用徒歩3分
- ☎971-5511(代)
- 10:00～18:00 金曜日は20:00まで(入館は閉館30分前まで)



## 8 三菱UFJ銀行貨幣・浮世絵ミュージアム

国内外の現存3枚という豊臣秀吉が作らせた「天正沢瀉(おもだか)大判」や世界最古の貨幣「古代中国の貝貨」など日本および世界各国の貨幣を常設展示しています。浮世絵展示室では、歌川広重が描いた東海道を中心とした浮世絵版画の企画展を開催しています。

【浮世絵版画企画展】

「江戸デート♡大作戦-浮世絵でめぐるモデルコース」

開催期間: 8月14日(水)～11月10日(日) ただし祝日は休館

- アクセス/ 地下鉄「伏見」駅3番出口徒歩5分、地下鉄「栄」駅8番出口徒歩5分
- ☎300-8686 ●9:00～16:00(入館は15:30まで)



## 9 古川美術館分館為三郎記念館

19日[土]・20日[日] 入館料割引

明治から昭和中期に描かれた近代日本画を中心に約2,800点の作品を所蔵する古川美術館と、昭和9年に創建し、数寄屋建築で国登録文化財にも登録されている分館為三郎記念館からなる施設です。ぜひお越しください!!

名古屋まつり期間中、ガイドブックをご提示いただくと、両館共通入館料が200円割引になります。(中学生以下は通常より入館料無料)

【古川美術館特別展】Collector's exhibition4

「パリの100年～バルビゾンから印象派、エコール・ド・パリまで」

9月6日(金)～12月22日(日)

【為三郎記念館】

特別展「加藤亮太郎 半白記念展」

10月1日(火)～11月17日(日)

- アクセス/ 地下鉄東山線「池下」駅1番出口より東へ徒歩3分 ●☎763-1991 ●10:00～17:00

